

令和4年度 自己評価

理解度が良い順にA・B・C・Dで
該当するところに○を付けて下さい

I 保育の計画性

1. 園の教育理念・教育方針の理解	A	B	C	D
<input type="radio"/> 園の教育理念や教育方針を理解している	1	5	2	0
<input type="radio"/> 園の目指す幼児の姿を具体的にイメージできる	2	5	1	0
2. 幼稚園教育要領の理解				
<input type="radio"/> 新幼稚園教育要領について、幼児の姿や環境の構成、教師のかかわりなど具体的な事例を想定できる	1	5	2	0
3. 教育課程の編成				
<input type="radio"/> 園の教育課程をもとに、保育の計画をたてている	3	2	2	0
<input type="radio"/> 1年間の子どもの成長を振り返り、教育課程を評価している	4	3	1	0
4. 指導計画の作成				
<input type="radio"/> 指導計画は幼児の興味や関心、これまでの生活の様子、予想されるこれからの生活などを考慮して作成している。	4	3	0	0
5. 環境の構成				
<input type="radio"/> 幼児が自分から活動を生み出していけるような、素材との出会いを考えている	4	4	0	0
<input type="radio"/> 季節の変化に応じた環境構成をしている	4	4	0	0
6. 保育と計画の評価・反省				
<input type="radio"/> 自分の保育と計画の評価・反省について次の保育と計画に生かせるように行なっている	5	3	0	0

II 保育の在り方、幼児への対応

1. 健康と安全への配慮				
<input type="radio"/> 朝の登園時は特に視診を大切にして幼児の体調が悪くないかを確認している	5	2	2	0
<input type="radio"/> けがや事故には特に気をつけ、年齢に応じた適切な環境構成やことばがけを行なっている	7	1	0	0
2. 幼児のみとりと理解				
<input type="radio"/> 幼児同士のかかわりの中で、その姿の内にある心の動きについても推察するようにしている	6	2	0	0
<input type="radio"/> 幼児たちがいま興味や関心を持っていることがわかり、家庭での生活をふまえて理解している	3	4	0	0
<input type="radio"/> 幼児の姿を、家庭での生活をふまえて理解している	2	5	0	0
3. 指導とかかわり				
<input type="radio"/> 幼児を誉めたり、励ましたり、めあてをもたせるような言葉がけをしている	7	1	0	0
<input type="radio"/> 幼児の心を傷つけたり、人権を無視したりする言葉や態度、かかわり方をしないようにしている	5	3	0	0
<input type="radio"/> 禁止、命令、行動を急がせたり、自信を失わせることばや態度はできるだけ控えている	4	4	0	0
4. 保育者同士の協力・連携				
<input type="radio"/> 学年、幼稚園としての思いと情報を共通理解できている。	3	2	3	0
<input type="radio"/> クラスに関係なく、その場にいた教師が適切な言葉がけや対応をしている	4	4	0	0

III 教師としての資質や能力・良識・適正

1. 専門家としての能力・良識・義務	A	B	C	D
<input type="radio"/> 服装、髪形、身だしなみなど、清潔感のあるものを心がけている	6	2	0	0
<input type="radio"/> 教材、教具の管理、点検に気を配っている	3	4	1	0

2. 組織の一員としての在り方

○ 他の意見を素直な気持ちで聞いたり、自分の意見を述べるができる	2	6	0	0
○ 子どものこと、クラスの出来事などで必要なことは園長や主任に報告、連絡、相談をしている	5	3	0	0

3. まわりを感じ取れる感性・アンテナ

○ 幼児や教育に関する情報をたえずとらえようとしている	2	5	0	0
-----------------------------	---	---	---	---

IV 保護者への対応

○ 保護者の住所、電話番号など個人情報の管理については園の方針にしたがっている	7	1	0	0
○ 保護者からの依頼や伝言等については、メモをするなどきちんと対応している	7	1	0	0
○ 保護者からクレームがあった場合は、まず謙虚にその話を聞き、園長に連絡、報告、相談している	6	2	0	0

V 地域の自然や社会とのかかわり

○ 地域の人々と親しくあいさつや会話を交わしている	7	1	0	0
○ 地域開放や子育て支援について具体的な形や内容を理解している	2	5	1	0

VI 研修と研究

○ 研修会や研究会に参加する場合は事前にその内容を確認したり、自分なりの考えをまとめている	2	6	0	0
○ 年齢に応じた指導をするため、常に保育技術の向上が出来るようにしている	2	5	1	0
○ アレルギー、自立の遅れなど、最近多く見られる問題について理解している	2	6	0	0
○ 危機管理について、現状やあり方について研修・研究している	2	4	2	0
○ 園児の事故予防及び救急・救命処置、火災・地震・不審者侵入等を想定した避難訓練などの危機管理ができています	3	4	1	0